

令和2年第6回定例公安委員会会議録

開催日時 令和2年2月27日(木)午後0時30分～午後2時30分

開催場所 警察本部、米子警察署(テレビ電話会議)

第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時

2 出席者

公安委員会 小谷委員長 衣笠委員 勝部委員(TV)

警察本部 津田警察本部長 伊貝警務部長 谷村首席監察官
長谷高生活安全部長 松岡刑事部長 柳清交通部長
牧田警備部長 竹森警察学校長 妹尾情報通信部長
樋口警務部参事官

(事務局等～中嶋公安委員会補佐室長、畔田広報官、中田補佐)

3 議題事項

公安委員会宛ての苦情に対する回答(警務部)

警察本部から、公安委員会宛ての苦情に対する回答案について説明がなされた。

委員

事前に説明を受けており、このとおり決裁する。

委員

引き続き、県民目線で任務に当たっていただきたい。

4 報告事項

- 大会出場関係報告（警務部）
- 初任科生に対する非違事案防止教養の実施（警務部）
- 新型警備艇の運航開始（生活安全部）
- 3月中の入校及び行事概況等（警察学校）

（1）大会出場関係報告（警務部）

警察本部

本年2月2日、倉吉市営武道館において、「令和2年鳥取県柔道選手権大会・鳥取県女子柔道選手権大会」が開催された。

この大会は、体重無差別によるトーナメント方式の個人戦が行われ、県警察からは柔道特別訓練員等の男子9人、女子1人が出場した結果、男子の最高位は4位入賞、女子は準優勝であった。

なお、4位までの入賞者は、3月8日に山口県において開催される「全日本柔道選手権大会・全日本女子柔道選手権大会中国地区予選会」に出場する。

委員

中国地区予選会が予定されているが、新型コロナウイルスの影響はどうか。

警察本部

現在のところ、延期等の連絡はない。

委員

中国地区予選会に出場される方は、引き続き頑張ってください。

（2）初任科生に対する非違事案防止教養の実施（警務部）

警察本部

本年1月27日、卒業を間近に控えた初任科第90期、24人に対し、警察官としての自覚を促し、非違事案防止の徹底を図ることを目的として教養を実施した。

監察課長による飲酒に関する非違事案防止、警察情報の取扱い、仕事の失敗と迅速なりカバリー、健全な交際及びハラスメントに関することについて教養を行った。また、今回は初めて、ハラスメント相談窓口を担当する警務課の女性警部による女性初任科生を対象としたセクハラ防止教養も実施した。

教養終了後にアンケートを実施した結果、「よく理解できた」、「だいたい理解できた」と回答した者が100パーセントであり、全員が理解したものと考えている。興味があった内容については（1人3つ選択）、前回と同様に「仕事の失敗と迅速なりカバリー」が一番多かった。そのほか、前回は最も低かった「健全

な交際」を、今回は約半数が選択した。全体を通して具体的な内容を教養したため、初任科生に響く内容であったと考えている。

初任科生からは、「セクハラ基準が詳しく分かった。」、「非違事案について再認識することができた。」、「リカバリーの大切さを感じることもできた。」などの感想があった。

今後も非違事案防止教養を継続していく。

委員

失敗をして成長する部分もある。リカバリー可能なものはリカバリーし、若手を見守りながら、指導を行っていただきたい。

委員

良い教養内容だと思う。何年かすると基本がおろそかになる者もいるので、継続して基本の内容を行うことが大切だと思う。

(3) 新型警備艇の運航開始（生活安全部）

警察本部

警備艇「ゆみはま」は、境港を拠点に洋上警らを中心とした活動を行っているが、運用から26年経過して減耗したため、2月21日に新型警備艇が配置された。

新型の「ゆみはま」は、総トン数が約7トン減量、エンジンが約430馬力から約500馬力、最高速度は約28ノット（時速換算で約51キロメートル）から約35ノット（時速換算で約64キロメートル）、航続距離は約230海里（約425キロメートル）から約290海里（約537キロメートル）になったほか、最新式のレーダー（夜間等の視界が悪い中で航行する際に障害物を探知するもの）やGPS装置（電子地形図）等を装備し、性能が格段に上がった。

「ゆみはま」は、船長（警察行政職員の専従員1人）が天候や港湾施設の状況に応じ、洋上警ら等への出航可否の判断を行い、出航時は、船長とともに境港署員が乗船して操船や見張り等を行っている。海上であるため、事案等の際は、境海上保安部や境税関支署と連携しながら対応に当たっている。

委員

昨年はどのような活動があったか。

警察本部

海上警らのほか、検索等で出動した。

(4) 3月中の入校及び行事概況等（警察学校）

警察本部

入校関係は、本年度の部門別任用科及び専科の全過程が終了した。

現在入校中の初任補修科第37期は、3月9日に卒業を迎える。卒業後は警察署に戻り、本年6月29日まで実戦実習として交番勤務を行う。この実習が終了すると、採用時教養が全て終了となる。

2月中は、捜査書類検定、拳銃操法検定及び逮捕術検定を行った。

委員

卒業して現場に戻ると大変なこともあると思うが、誇りと使命感を持ち、県民のために頑張っていたきたい。

5 その他

第2 その他の公安委員会活動

1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

3 報告事項

- ・指定自動車教習所関係
- ・居住地別飲酒運転ワーストランキングの訂正

4 決裁

公安委員会宛ての苦情に対する回答

5 公安委員会委員間の事前検討・協議等

6 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。